fcci information〈会議所情報〉

米国西海岸 商業・新産業視察　開催報告【第２回】

革新的アイデアを生み出す環境が成長の原動力

デジタルシフトと業態の多様化が進む米国の商業・サービス業。福井商工会議所では米国内で最も豊かな地域である西海岸のポートランド市・シアトル市・ロサンゼルス市を訪問し、最新の商業・サービス業事情やまちづくりについて視察を行った。

【視察概要】

日　程：6月5日～11日
視察地：ポートランド市
　　シアトル市
　　ロサンゼルス市
参加者：当所議員を中心とした
　　会員企業経営者等15名

全米で〝最も住んでみたい都市〟の常連

ポートランド市は、人口約63万人を擁する米国北西部第二の都市で、オレゴン州の中心都市。常に〝最も住んでみたい都市〟の上位にランキングされ、全米から毎週数百人がポートランド市に転居してくる。かつては木材の輸出が主な産業だったが、現在はハイテク産業などの進出がめざましく、従業員1万5千人を抱えるインテルの半導体工場やスポーツアパレルメーカーのアディダスの北米本社などがある。

訪問したポートランド市振興局によると、「増加する人口に対応して無秩序に都市開発が進まないよう、市では開発エリアを厳密に設定し集中投資をしている。郊外に住む市民からの反発もあるが、十分に議論を重ねてエリアを決めている」とのこと。まちづくりは市民主導が基本で、市長を含め「コミッショナー」と呼ばれる5人が市議会の役割を担っていることに驚かされた。

市振興局スタッフとの意見交換

産業政策においては「ソフトウェア」や「先進技術を用いた製造業」など、付加価値が高く、多くの従業員を必要とする産業に重点を置いている。これにより、市民の所得格差が小さくなり、全体として税収の増加につながる。また、市では、若手起業家を大学や研究機関と結び付け、育成する仕組みを整備。資金面や技術面は地元企業がサポートしている。才能のある若い人材がポートランド市に集まるのは、単に住みやすい環境があるだけでなく、革新的なアイデアを新たな成長産業につなげる仕組みや風土があるからだと感じた。

廃校をホテルにリノベーション

ポートランド市の住宅街にある「ケネディ・スクール」は、廃校となった小学校を地元の事業者「マクメナミンズ社」が買い取り、ホテルを中心とした複合施設にリノベーションした。

歴史のある校舎の雰囲気を残して欲しいという地元住民の意見を尊重し、教室は黒板を残したまま客室に、体育館は映画館に、食堂はお洒落なレストランに改築された。他にも、ボイラー室の機械類を見ながらお酒が飲める「ボイラーバー」はユニークな利用方法で遊び心を感じた。客室以外は誰でも利用できるため、観光客と地域住民が交流できる場所として、かつての小学校同様に街の賑わいの中心として存在していた。

レストランに改築された食堂

世界最大のコーヒーショップチェーン

スターバックス社は1971年にコーヒー焙煎会社として開業。現在は90か国以上で展開し、店舗数は2万5千店舗を超えるなど世界最大のコーヒーショップチェーンに成長した。世界中で販売されている当社の商品は、すべてシアトル市の本社で開発されている。

本社では営業部門や技術部門など約4、500名が働いており、オフィスの入口には、全社員の共通目標である「コーヒーを通じて人々の生活を豊かにする」というミッションが掲げられている。建物内には社員専用のフィットネスジムやヨガスタジオ、ネイルサロンなどがあり、勤務時間中であっても利用することができる。また、社員は「パートナー」と位置付けられ、役職や階級をできるだけ少なくし、フラットな関係を築くことを意識している。

スターバックスの社員による説明

他にも、退役軍人の積極的な採用や、若い社員の就学支援、コーヒー農園のコミュニティー形成支援など社会貢献にも取り組む。見学を終えた後、前出のミッションにある〝人々〟にはコーヒーを購入するお客様だけでなく、社員や生産者を含むすべての関係者が含まれていることに気付かされた。

森のようなオフィス

アマゾン・ドット・コムはシアトル市に本社を構えるインターネット通販やウェブサービスの大手企業であり1994年に創立された。建設中のビルを含め、エリア一帯はアマゾンの関連施設であり、約3万5千人が働く。将来的に10万人に増加する見込みで、シアトルの街を一変させるほどの勢いと力強さを感じる。

本社群のランドマークである「アマゾン・スフィア」は、巨大な3つのガラスドームからなる植物園で、2階以上は社員専用の共有スペースとなっている。緑に囲まれた空間では、部署や年代に関係なく様々な人が自由に座りながら打合せや会議を行っていた。IT先進企業とは思えないようなアナログな空間であり、〝リラックスした環境が新しい発想を生む〟という会社の考え方を具現化した施設であった。

アマゾン・スフィアの外観

視察を終えて

「ポートランド市」「アマゾン」「スターバックス」を支えているのはいずれも「人材」だ。そしてそこには優秀な人材を集め、彼らが能力を最大限発揮できる環境がある。それこそが成長の原動力だ。福井県は教育や就労・住環境の水準は高く、潜在的な可能性を秘めている。次の新たな技術やサービスを生み出すために、優秀な人材が集まる仕組みを戦略的に作り上げる必要があると改めて感じさせられた。

（産業・地域振興課 渡辺幸佑）